Kimitsu City 報道発表資料

令和元年8月27日教育委員会

君津市指定無形民俗文化財『馬登の獅子神楽』

馬登の獅子神楽は、江戸時代中期に伊勢から伝播したもの、また、江戸期に俵田村(市内俵田)の白山神社から伝授されたとも伝えられています。

神楽の獅子は「前かぶり」と「後かぶり」の2人で行い、演目には「幕の舞」「御幣の舞」「鈴の舞」「玉取り(玉遊び)」などがあります。神楽舞の前後に演奏される祭りばやしは、「新ばやし」「宮昇殿」「神田丸」」「ばかばやし」が奏でられ、獅子舞を一層引き立てています。秋祭りでは、地区内の3か所の神社で順番に、獅子神楽を奉納します。この獅子神楽は、昭和45年9月21日、君津市の無形民俗文化財に指定されています。



1 日 時 令和元年9月29日(日)

2 場所・時間 ① 午後2時~ 熊野神社(馬登35付近・野外)

② 午後3時~ 中熊野神社(馬登145付近・野外)

③ 午後4時~ 白山神社(馬登530-1・社務所内)

3 主 催 馬登獅子神楽保存会

4 交通案内 JR内房線君津駅下車(南口)

コミュニティバス小糸川循環線周南公民館下車

白山神社まで徒歩1時間15分、下熊野神社まで徒歩35分

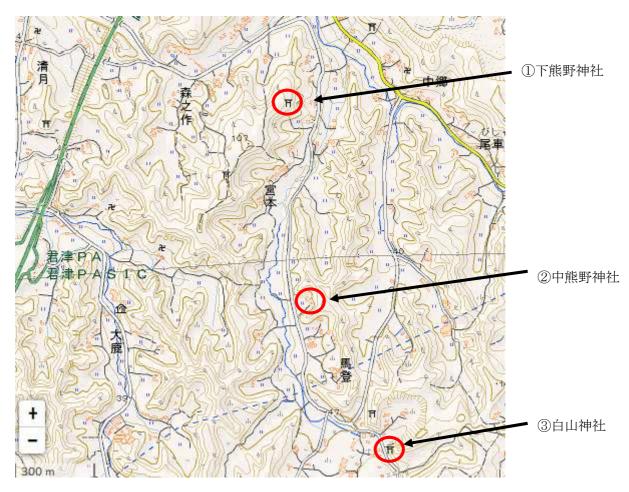
【本件に関する問合せ先】

君津市教育委員会生涯学習文化課 担当:當員·朝倉電話:0439-56-1380 FAX:0439-56-1697

メール: shogaku@city.kimitsu.lg.jp

Kimitsu City 報道発表資料

馬登の獅子神楽 案内図



出典: 地理院地図(国土地理院ウェブサイト http://www.gsi.go.jp/index.html)